

## 平成27年第11回定例教育委員会

開催日時 平成27年11月18日（水）午後1時30分～午後2時15分

開催場所 輪島市文化会館4階401会議室

出席者	教育長	吉岡邦男
	教育長職務代理者	榎木孝則
	委員	沢田悦子
	委員	石本昇藏
	委員	左古隆

### 事務局説明員

教育部長兼庶務課長	宮下敏茂
学校教育課長	松山真由美
生涯学習課長	坂口勇
文化課課長補佐	木下充
輪島漆芸美術館事務局長	華岡一哉
庶務課課長補佐兼庶務係長	茶花隆一

### 議事

#### 1、教育長諸報告

#### 2、報告事項

議案第36号 就学指定校の変更を許可した者について

#### 3、その他報告

各課報告

庶務課

学校教育課

生涯学習課

文化課

#### 4、その他

会議録

教育長

第11回定例会開催通知のご案内を申し上げましたところ、皆様方にご出席いただき、まことにありがとうございます。

ただいまから平成27年第11回輪島市教育委員会定例会を開会いたします。

まず、本定例会の会議録署名委員に左古委員を指名します。

左古委員

はい。

教育長

それでは、本日の会議に入りますが、本日、事務局のほうで定見文化課長が文化的景観設定記念式典の関係でただいま西保の公民館に行っておりますので、かわりに木下補佐が代理として出ます。

それから、川端スポーツ室長が病気のためきょうは欠席でございます。

それから、柿本輪島市図書館長、柿本家の中でご不幸がありましたので、葬儀のためきょうは欠席ということでご了承お願いいたします。

まず、教育長諸報告について報告を申し上げます。

10月25日でございますが、第50回輪島駅伝競走大会がございました。これは、小学生、中学生、一般というふうに分かれておりますが、特に小・中学校が大変たくさん出ておりまして、大変よいことかなというふうに思っております。

それから、10月28日、第34回奥能登広域圏事務組合消防職員意見発表会がございました。奥能登の各消防署より7名の若手の消防士が自分の職務にかかわっての意見発表ということでありまして、年々大変質的に高くなってきているように思われました。

次に、10月30日、第62回石川県へき地複式教育研究大会が加賀市で行われました。加賀市の緑丘小学校が会場になりまして、緑丘小学校の研究発表ということで見てまいりました。アクティブラーニングを積極的に取り

入っていた、そしてその研究発表の際、研究主任の存在感が非常に大きかったように思われます。特徴は、大変子供がよく意見を言うのと、共同学習、ペア学習あるいはグループ学習というそういうものがきちんきちんと教師の指示の中で行われていると。

また、複式の学級等では、わたりとかつなぎについて非常によく工夫され、先生方がどの場所にこの時点にいればいいのかというそういうところが非常に細かく指導案等の中で配慮がなされていたのかなというふうに思いました。これは、輪島からも校長先生方も出られていたわけですが、私はそのときに思ったんですが、これは研究主任の方にどんどんああいうところへ行って発表を見て、それを参考に輪島の授業力向上に努めていただければというふうに思いました。

終わりごろになりまして、輪島市では、振り返りとかまとめについて、先生が黒板に書いたりして子供たちがそれを写すというのがそういう典型的なものになっているわけでありましてけれども、この学校では、子供が自分の頭で考えた振り返り、まとめを自分のノートといいますか、そこに書き込むわけでありまして。だから、子供一人一人にとっては文章が違うんだけれども、わかっている中身は同じであるというそういうことで、大変これは子供のノートを後で教師が見たときに、この子供はこの振り返りが書ける、まとめが書けるというのは、こういう程度の理解を示しているということが手に取るようにわかるので、これは大変参考になることだと、私はそういうふうに思っていました。

ちょうど6年生の速さのところでしたが、ある子供は、速さと時間がわかれば距離が分かる。それから、その3つのうちの2つがわかれば1つがわかるとか、計算することができるとか、そういうようないろいろな書き方で、これはどの子にもこの速さの問題について、速さ、距離、時間というこの三者の関係がきちっと理解されているんだなということが大変よくわかりまして、今後、輪島市の授業研究の参考にしていきたいというふうに思っております。

それから、10月31日は、第10回輪島市民文化祭「あいの風」開場式がございましたが、1週間以上にわたって大変門前町を含めて輪島市の文化を

発信できたのではないかというふうに思っております。

11月2日は、石狩市議会議長が来庁されたわけでありますが、これは11月3日の市制10周年を記念して、友好都市の議長として来られたわけであります。

それから、11月6日、中部地区の道徳教育研究大会が鳳至小学校で行われ、鳳至小学校は大変なご苦勞をなされ、立派な研究発表があったなというふうに思っております。永田繁雄先生の道徳に対する思いの中で、皆さんも聞かれたと思いますが、道徳というのは、竹のようなしなやかさ、強さを持つのが道徳であるというような、そういうお話だと思えるんですけども、非常に参考になりました。

大変多くの方が来られたわけでありまして、その割に美術館のほうの案内をしたわけですが、5名ほど出ていたのかな、そのように聞いております。もうちょっと宣伝が要るのかなというふうに思います。

それから、11月10日、石川県教育行政功勞者表彰ということで、私と小橋前委員長が表彰されたわけですが、本当にありがとうございました。このとき、優秀教員も表彰されているわけですが、今回は優秀教員は輪島市からはなかったということでございます。来年ぜひとも優秀教員を出したいなど。

谷本知事も優秀教員がどんどん表彰を受けるわけですが、みんな女ばかりじゃないかというような話をしておりまして、本当に男の先生は優秀でないのかなというふうに、そんなはずはないのになというふうに思っておりますけれども、どういうわけか本当に女の方ばかりだったというふうに思っております。

それから、11月11日、高円宮杯第67回全日本中学校英語弁論大会出場報告ということで、門前中学校の小川泰平君が教育長室を訪問いたしました。私と宮下部長と松山課長でその大会で言う弁論をここで言ってみろといったところ、5分間で大体あれ五、六十行、センテンスにするとそれぐらいありますか。約5分にわたりとうとうとジェスチャーも交え暗唱しておりました。すばらしかったなというふうに思っております。

先ほども部課長会議の中で言ったんですが、中身は「まれ」という朝ド

ラの放送で皆さんは輪島について知ったことだろうと。私のおじいさんも代式典になるわけですが、輪島塗を制作していると。輪島塗の制作に当たっては、非常に多い過程が含まれている、たくさんの工程が組み立てられている。そして、その輪島塗のよさというものについて、自分は今ちょっと輪島の者である以上知らなければならないのに余り知らない。そういったことも勉強したい。そして、さらに、この輪島塗のよさ、美しさ、堅牢さを世界に発信していきたい。そのためには、英語をもっと勉強したいというような中身だったかなど。それから、輪島塗は直せると。だから、半永久的なすばらしいものであるというようなことを英語で言っておりました。

私はわからないなど、松山課長に何を言っているのか聞いて、そういうことを言っているわけでありましてけれども、そういうことでもあります。

こういうところへどんどん生徒を送り込む、検体用としてデータというのはすばらしいことでもあります。私は、勝手に英検というものをどんどん盛んにしていって、輪島からどんどんこういう舞台に出るそういう生徒をたくさんつくっていきなというふうに思っております。

それから、11月12日が市議会の臨時会がございましたが、これは地方創生の中の生涯活躍のまちづくりということで、いろいろな専決処分をしなければならないということで、そのことで臨時会が開かれたと。それから、補正予算でこれからできる輪島中学校、一本松公園に上がるあの道路が旧電通のほうから来る道を改良しながら駅のほうから旧松陵中学校へ上がっていくあの道を拡幅して、あれを本通りにするという、つまり駅前からあの道が優先道路のような形になると、そんなような議案であります。

それから、マリントウンにトイレを設置すると。これは大型遊具設置に絡んでトイレを設置していくというそのための補正ということでもあります。

それから、同じ12日に「税についての作文」ということで、松本望来さんという輪島中学校の3年生の生徒だったかと思うんですけども、これも税の作文で最優秀賞を得たということで、大変喜んでおります。この税についての作文もここで読んでみるということで読んでいただきました。

が、税についての理解が深まったということをおっしゃっていただきましたけれども、見事な作文でありました。大変うれしく思っております。

それから、11月13日、石川県の市町教育長研修会というのがございまして、私と白山市の発表で、輪島市はテレビ寺子屋について発表してまいりました。

それから、14日は皆さんにもご出席いただきまして、輪島市学校力&親力向上セミナーがございました。大変たくさんの方、800の方が来られて、例年になく多かったということで、いくつかの親の方からの感想等もいただいておりますが、やはり家庭学習というのは大事なんだなということをお屋の校長先生に言った方がおられるということでありました。非常に松山課長の説明もわかりやすかったということが親の方も言っておられたということで、またさらに来年は、セミナーを市民にわかりやすく、どうして生きる力と学力というのは結びつくかということをさらに詳しく説明し、そして家庭の援助がないと子供の成長というのは見られないんだということを親力を増す上で今後説明していきたいというふうに思っております。

17日は教頭研修会がございまして、私もこの家庭学習というものについて強調いたしましたし、高野教育事務所の所長も家庭学習の1本に絞って、私の100倍ほど詳しく説明をしておりました。さすがは所長さんだと思っております。何ならおれは言わんときゃよかったなど、大変素晴らしい説明であったかなというふうに思います。

それから、18日、きょう部課長会がございまして、今度の第4回輪島市市議会定例会の予定案件についての説明がございました。今回は、予算件数5件、一般会計、3特別会計、1企業会計、条例が7件、その他4件、計16件の議案についてこの議会で審議をするということですが、教育委員会関係は1本もございません。そこで、きょうは、議案がなしというそういうことになったわけでございます。

そして、先ほど11時から西保の公民館で重要文化的景観の選定記念式典と。これは、間垣を核とした上大沢及び大沢地区の文化的景観というものが選定されたわけでございますので、その記念式典ということで私も行っ

てまいりました。

東京農大の麻生先生の講演もございまして、我々が昔はよしとしなかったものがよその目から見ると大変すばらしいものである。人間の知恵というものが生業と生活の中で脈々と息づいているんだというそういうものを改めて外から知らされたわけでありまして、輪島の者が間垣はいいぞと言ったのではなくて、よそのほうからいいぞということを言われたということで、そんなことってあるのかなど。

以上であります。

教育長諸報告について、ご質問、ご意見等がありましたらどうぞ。

はい。

左古委員

英語の弁論大会の教育長の報告にありましたけれども、どのくらいの子供たちが参加して、どんなシステムになっているのか。予選があつて決勝大会があるのか、その辺ちょっと教えてほしいんですが。

教育長

わかりました。

人数は定かではないんですが、県内でまず予選が行われる。石川県から3名がその予選を通過して全国大会へ出ると。全国大会の規模が、今67回と言ったわけですがけれども、何人ほど出て、聴衆がどれだけおるか、そのあたりは調べておりませんので、後ほど調べて、次回の委員会で報告したいと思います。松山のほうから報告させたいと思います。

ほかにありませんか。

榎木委員。

榎木委員

先だつてのセミナーですけれども、課長さんの提示も大変よかつたし、非常にわかりやすかつたし、教育長さんの話も家庭学習に結構絞られて質とか量とかいう問題も含めまして、いいお話だつたと思います。

私、思ったんですが、今回のセミナーは、家庭学習というものに対して非常に市民の一つの関心が高まつたと思うんです。オール輪島で子供たちを育てようという中で、今までは学力向上については、割と市民の目から

は見えにくい、いわゆる先生方の指導技術の向上だとかその辺を本当に一生懸命やって、それなりに効果はあったし、すごく上がったと思うんですけども、この間のセミナーを見ておって、やはり市民に見えるというのはやはり家庭学習がそうなんだなと。これはもう学校と家庭とが本当にかっぶり四つに組んでやらないとなかなかできない問題なので、これからは来年度もひとつ家庭学習というものにもものすごく焦点に絞って各学校で取り組みを強めて、そして非常に何ていうか、見やすいというか、教師の技術が上がったかどうかというのはなかなか保護者にわからないけれども、家庭学習の効果が上がったという方もいる。そういうのはとても見えることだと感じました。

これからも市民をひっくるめた家庭学習の定着ということに僕らも努めていけばいいのではないかなとそんなふうに思います。感想ですけども。

教育長                    今の感想について、松山学校教育課長。

学校教育課長          10月から家庭学習時間調査を行っておりますので、これを継続して行うことで、全国学力学習状況調査の質問紙調査の中に平日の学習時間、それから週末の学習時間という質問項目がありますので、そこをぜひ県平均を超えるようにしていきたいなというふうに思っております。学校にもそのように指導をしていきます。

教育長                    よろしいでしょうか。

榎木委員                よろしくお願ひします。

教育長                    ほかにございませんか。

沢田委員。

沢田委員                関連質問ですが、せっかく家庭学習のことについていろいろご説明あつ



たんですけれども、実際、セミナーを見に来ていらっしやらない保護者の方とかにも伝えていただきたいなと思ひまして、実は、帰り際に校長先生何名かの方が、あのとき話をされたスライドとかそういうものをできれば譲っていただくというか、貸していただいて、一部だめなところはもちろん削除していただければ、また学校のほうでも保護者の皆さん来ていない方にもお話できるので、ぜひ貸していただきたいなというお話も聞けたので、できればあのときいらっしやらなかった保護者の方皆さんに行き渡るような形で知らせていただきたいなと思ひますけれども。

教育長           はい、松山学校教育課長。

学校教育課長   きのうですけれども、教頭会がありましたので、その際に、紙媒体のほうを渡しました。それから、学校長には、使ったプレゼンをそのままちよっと学校の一部が見えるところは、出す場合には省いていただいて、プレゼン資料については提供させていただきました。

教育長           よろしゅうございますか。

沢田委員       はい。

教育長           やったという。だから、今、沢田委員の意見を含めると、それを来なかった人たちにも知らせるような形というものを校長先生に後で知らせていただきたい。来なかった親にもそれがわかるようにというそういうことですね。

はい。

ほかにございませんか。

石本委員。

石本委員       松山教育課長に。英語検定はもう終わったんですか。もし終わったのなら、合格者が何級何人とかわかったら教えてください。

教育長 松山学校教育課長。

学校教育課長 きのうち実結果が来ました。東陽中学校からその連絡がありましたので聞いたところ、東陽中学校の1年生で21人中20人受かっていましたので、98%ぐらいかと思います。それから、あともう1回あるんですけども、2年生は、4級、5級含めて60%ぐらいでした。それから、3年生は、準2級、3級がほとんどで、そちらは27人中15名合格しております。

それで、3年生までに3級取得者を50%を目指しているんですけども、今2回終わった段階で東陽中学では59%と超えることができました。以上です。

教育長 ほかのは。

学校教育課長 ほかのはまだちょっと連絡がないので、東陽中学校できのうち着きましたということで連絡をいただきました。

教育長 そしたらまたこの英検の合格率について、各中学校全部について、また委員さんにわかるように報告をお願いいたします。

石本さん、それでいいですか。

石本委員 はい、わかりました。

教育長 ほかにございませんか。

「なし」との声あり

教育長 特にないようですので、報告事項について終わりました、次に移りたいと思います。

その他の各課報告に入ります。

「報告事項」との声あり

教育長

次は、報告事項であります。報告事項は、1件あります。

報告第36号「就学指定校の変更を許可した者について」報告を行います。

松山学校教育課長が報告を申し上げます。

松山課長。

学校教育課長

それでは、報告第36号就学指定校の変更を許可した者についてということで、輪島市学校通学区域に関する規則第4条第2項前段の規定に基づき就学指定校の変更を許可した者について報告いたします。

2ページをごらんになられてください。

変更を許可した児童の氏名、学年等、そちらに書いてあるとおりでございます。変更理由の説明については、下に書いてあるとおりでございます。

次に、3ページ目をごらんになられてください。

こちらは、先ほどの児童の弟になります。変更理由については同様となっております。

この2名を許可いたしました。

以上です。

教育長

ただいま報告が終わりましたが、報告第36号についてご質問等はありませんか。

「なし」との声あり

教育長

ないようですので、報告事項を終了します。

その他の報告に入りますので、各課報告をされたいと思います。

庶務関係から始めますが、全部の課の報告が終わってから質疑に入りたい

いと思います。

それでは、庶務関係について報告を申し上げます。

宮下教育部長。

教育部長兼  
庶務課長

それでは、その他報告の2ページをお開きください。

庶務課の分ですが、まず、12月4日から第4回輪島市議会定例会が始まります。3ページには議会の会期の日程表が載っておりますが、12月4日に始まり、12月18日までの会期となっております。

そして、12月17日には、教育委員会部課長会議。

そして、18日は市議会が閉会となります。

そして、12月24日ですが、文化賞被表彰者選考委員会があり、後でお諮りしていただきますが、第12回の輪島市教育委員会定例会を15時から行いたいと思いますので、ご審議をよろしくお願いいたします。

そして、12月28日は、教育委員会の仕事納めの式となり、今年の業務は終了するという事となっております。

庶務課では以上です。

教育長

はい。次に、学校教育課関係についてご報告を申し上げます。

松山課長。

学校教育課長

それでは、5ページをお開きください。

12月2日水曜日、奥能登学校教育研究集会ということで、3つの中学校で公開授業それから協議会が行われます。

12月7日月曜日、輪島高校中高教育力向上推進協議会がございます。

8日火曜日は、県の「評価問題」ということで、小学校5年生と中学校2年生が受検いたします。

12月17日、18日は、市の学力調査を実施いたします。小学校1年生から6年生、中学校1、2年生。中学校3年生だけ受検いたしません。

それから、12月25日金曜日、第2回土曜授業カリキュラム検討委員会をこの場で行います。

28日月曜日、「学びの組織的実践推進事業」連絡協議会で、拠点校の門前中学校で市内の研究主任に集まっていたいて、門前中学校の取り組みの説明、そして学力向上、ロードマップを活用したグループ協議等を行う予定となっています。

以上です。

教育長

はい。坂口生涯学習課長。

生涯学習課長

それでは、生涯学習課、8ページをお開きいただきます。

12月1日ですが、輪島市男女共同参画啓発講演会を下の301会議室で行います。

12月2日土曜日ですが、第1回の全日本競歩輪島大会実行委員会が来年の大会開催に向けて会議を行います。

それから、23日水曜日、第3回輪島市こどもドリームスポーツ号ということで、今回は、バドミントンの日本リーグ観戦ということになっております。

あと、9ページでございますが、図書館の日程です。

12月1日までわじまどくしょスタンプラリーが行われています。2カ月ほど行われて最終ということですが。

あとは、市立図書館、門前図書館とも毎月行っているようなおはなし会、あるいは読書会、各種講座などをごらんのように予定しています。

それから、10ページ、11ページのほうには、第6回図書館まつりということで、さきの11月8日に行われました図書館まつりの実績報告を掲載しております。入館者は822名ということで、昨年より少しふえているという状況でございます。

それから、12ページは、これも図書館の貸出者数、入館者数の一覧がつけてございます。10月を見ますと、門前図書館、市立図書館ともに前年度よりも若干ふえているという状況がうかがえます。

あと13ページ、4ページは、図書館ニュースということでご参考までにつけてございますので、後ほどごらんいただければと思います。

以上です。

教育長

はい。次に、文化課関係について報告を申し上げます。

木下文化課長補佐。

文化課課長補佐 文化課です。よろしく申し上げます。

16ページをごらんください。

文化課の予定ですけれども、12月の5日ですね。市民フォーラムの貸館になりますけれども、3階の小ホールにおきまして地域支援包括センターの主催によります「輪島の未来を考える」と題しまして、自分たちの生活、健康、地域の医療を守るために私たちができることということで、市民フォーラムが開催の予定となっております。

12月6日日曜日ですけれども、これは文化課の自主事業となりますけれども、宝くじ文化公演「倭一爆音綺譚」ということで、大ホールのほうで開催されます。こちらのほうは、輪島市出身、和太鼓虎之介出身の今井君が2名、倭のほうに加入しておるということで、里帰りのコンサートということになります。開演が16時からということで、現在、席のほうですけれども、P S席といいまして、音響関係で潰れる席というのが48席あるわけですけれども、全体1,200のうち48席を引きました1,152席が有効席数と。きょう現在でチケットのほうは1,100枚ちょうど売れております。残り52席というふうになっておりますので、先ほどの教育長さんの話ではないですけれども、もしまだお求めでない方がおいでしたら1階窓口で販売しておりますので、またご協力をお願いいたします。

12日につきましては、和光幼稚園の発表会がありますし、文化協会の常任理事会、こちらの文化課のほうで担当しておりますので、常任委員会のほうが開催されます。

24日は、庶務課のほうでもありましたけれども、文化賞の選考委員会を開催する予定にしております。

美術館につきましては、事務局長のほうからご紹介させていただきます。

17ページですけれども、もんぜん文化村、禅の里交流館、角海家ということですが、各施設とも定期の休みまたは年末年始の休みのほか、文化村では毎月行っております陶芸教室、きりえ教室。12月につきましては、草木染の教室は予定されておられません。

また、11月から開催しておりますけれども、常設展示としまして作品展を12月28日まで中原さんの作品展を開催しておりますし、禅の里交流館では、八尾新八景ということで、市民文化祭におきましても文化会館のほうでご紹介させていただきましたけれども、八尾町との文化交流を行われておりますので、作品のほうを25日まで禅の里交流館のほうで展示しておりますので、よろしく願いいたします。

以上です。

教育長

はい。次に、華岡漆芸美術館事務局長。

輪島漆芸美術館 16ページをごらんくださいませ。

事務局長

まず、12月1日火曜日から6日まで、これは12月12日にふれあい健康センターでふれあい子どもフェスティバルということで、小学校、中学校の皆さんがいろいろな体験をした、そこで私どもが子ども学芸員というものを1つコーナーを持ちまして、そちらのほうで展覧会のポスターを学芸員になったつもりでつくってくださいという作品ができ上がりました。その作品を展示するものでありまして、5つの小学校、1つの中学校から総勢21名の児童・生徒さんが参加されております。

同じく1日なんですけど、出前授業ということで、鳳至小学校の6年生の国語の授業に当館の学芸員が参加させていただきます。これは、国語の授業の一つとして、その作品を見て感想文なりを書くという。去年は大屋小学校、一去年は河井小学校の6年生が行ったものと同じようなものであります。

これは、ちなみに発表につきましては、1月の中ごろに美術館のほうで予定しておりますので、また日程が決まり次第お知らせしたいと思います。

そして、続きまして、12月は12日の土曜日、そして19日の土曜日、22日の火曜日にそれぞれ貸館なんですけど、市民の方からホールを借りてコンサートを行うという予定がございます。

そして、13日には友の会主催でマイスプーンをつくろうということで、クラフト教室を予定しております。

続きまして、18ページをお開きくださいませ。

入館者数の推移でございますけれども、10月までは対前年比プラスで推移しておったのですが、今月入りまして15日までの状態で約300名近くの方がちょっと昨年よりも少ないという状況になっております。これは、今年度は4日間の昨年はなかった展示がえの休館がありましたことと、また今月初めに市民文化祭に協賛しまして無料開放したんですけれども、昨年ほど思ったより人が入らなかったということにより、今月に関しては15%ほどの入館者数の減になっております。

しかしながら、年間のトータルでいきますと2万7,075人ということで、対前年の28.9%の増という状況になっております。

以上です。

教育長

以上で各課諸報告が終わりました。質問、ご意見等を含めましてお願いします。

ございませんか。

はい、左古委員。

左古委員

松山課長、お願いします。

土曜授業のカリキュラムの検討委員会を開いたということなんですけれども、この間、輪島中学の土曜授業をちょっと見てきたんですけれども、何かあまり生徒が積極的になっとらんなどという感じを実は受けました。先生方も何かちょっと、こんな言い方は悪いけれども、無理しとるみたいな感じの雰囲気ちょっと感じられたもので、何かカリキュラムをどんなふうに見直されているのか私はわかりませんが、土曜日に出てきて得たみたいに子供が思うような何か授業はできないのかなというか。ねら



いが、きょうは出てきたらこれだけはマスターするんやぞと。ただ問題をずっと羅列しとるといふそんな雰囲気がありますので、ちょっとその辺、せつかくやっているんで、効果が上がるような検討をしていただけないかなと思います。

教育長 松山学校教育課長。

学校教育課長 教育長がよく課題を与えて予習をさせて、そして土曜授業に向かわせてほしい。そして、学び合い等も入れてほしいということをお願いしておりますので、いま一度、もしプリント学習であるならば、先に課題として与えて、そして前向きに取り組めるようにしていきたいなというふうに思いますし、単元末等で活用力をつけるような計画を立てていても現実の授業でできない場合もありますので、そういった時間等も活用して、授業と違ったことができるように指導していきたいと思います。

左古委員 お願いいたします。

教育長 補足いたしますと、私も左古先生と同じような感じを輪島中学校に持っております。単に出て来ているという子供がかなりおると。そうでないところもあるはあるんですけども、全部がそうならないといけないわけです。

ただ、小学校等、あるいは東陽中学校、門前中学校等では、かなりの割合でプリントならば予習をしてくると。例えば、南志見小学校でこの前やっていたのは、算数のB問題について、うちでやらせてきて、それを学校へ持ってきてそれぞれが答え合わせの中に、6年生が5年生に教えるというような、複式ですので、そういうような形もやっておりましたので、共同学習とかアクティブラーニングという前掛けのような状態でやって、大変好ましいなというふうには思っています。河原田でもそういうのが見られました。

問題は、今、左古先生がおっしゃっておられる先生方がある目的を持っ

て、きょうはこれを子供たちにとりうそういうものが輪島中学校に見えない部分があるということは、ご指摘のとおりでありますので、今後とも検討委員会の中でも、あるいは校長会を通して、そういったことを言っていきたいというふうに思います。

ほかにございせんか。

はい、どうぞ。

学校教育課長　　今、土曜授業についてのアンケートをとろうと思っております。保護者それから児童・生徒向け、3つでとりたいと思っておりますので、またその結果もお知らせしたいと思っております。

教育長　　ほかにございせんか。

「なし」との声あり

教育長　　特にないようでありますので、最後に、次の委員会の日程を決めたいと思っております。

先ほど、事務局のほうから報告がありましたとおり、次回の定例委員会は12月24日午後3時から行うこととしてよろしいですか。

「はい」との声あり

教育長　　はい。それでは、次回の定例委員会は12月24日午後3時から行うことといたします。

以上で今回の議事は全て終了しました。

本日の会議は、これをもって閉会といたします。

大変ご苦労さまでございました。